

新春むらづくり懇談会

1月29日ゆきんこ村研修棟で町長さんをはじめ行政職員6名をお迎えし、地域内参加者26名で、むらづくり懇談会を開催しました。事前にむらづくり協議会から議題を提出し、回答をいただきました。



高原だより

発行 - 阿毘縁むらづくり協議会

電話 87-0909

平成24年2月

(通巻72号)

1. 除雪について (①②③④=議題、答=回答、質=質問)

① 通達「本年の高齢者世帯等住宅の除雪体制について」の運用にあたっては積雪の多い阿毘縁の実情を考慮していただきたい。

答 状況・条件に応じて建設業者へ要請対応する。

② 通達の運用について、女性の独居世帯も対象としていただきたい。

答 高齢者等の中に女性の独居世帯も含まれている。すべてのことが、すぐ出来る訳ではない。会長さんなどと情報把握して取り組みたい。

③ 除雪依頼が可能な業者・個人の方のリストを各世帯に配布していただきたい

答 この制度は緊急時の対応の場合です。個別にまわりの業者等へ依頼してほしい。現在ではシルバー人材センターは紹介してよいと聞いている。

原則としては回答のとおりだが、総務課へ相談してもらえば、相談に乗ります。

2. 集会所等公共施設の改造・改修に伴う補助金交付について

① 下阿毘縁集会所は緊急避難所になっているが、水質が悪く飲み水に適さない
ので井戸を掘っていただきたい。

答 現在は上限30万円、1/3補助の制度を利用してほしい。

② 老朽化した集会所等の改修にかかる費用に対し補助をお願いしたい。

質 現在の集会所は万全ではないが、いまさら新築もできない。人口減少しか見込めず維持も難しい。会合や選挙で使うところなので、上乘せ補助をしてほしい。

答 平成17年度までは集会所の補助あったが見直しのためなくなった。行財政改革推進委員からも再考するよう意見があり、今年度見直ししていきたい。

今の集会所が防災施設として適切かという問題もある。皆さんも避難所の見直しを検討してほしい。

井戸水についても検討したい。

来年度、集会所向けの補助を考えているので、他の補助事業と併せて検討し見直していく。その結果を踏まえて町も協力を検討したい。

③ 大菅の影山さん宅近くに防火用水を設置してほしい。

答 防火水槽については川からの距離もあるので検討させてほしい。来年すぐは難しいが、用地の協力など今後協議をしていきたい。

3. その他

① 老人支援課(仮称)を新設し、除雪支援、買い物支援などを充実していただきたい。

答 高齢者への支援は福祉保健課を中心に企画課、総務課などで取り組んでいる。窓口の一本化もよいことだが、専門的な取り組みもあるので役場内の連携を深めて対応したい。

② 積極的な企業誘致による雇用の促進をしていただきたい。

答 企業誘致は全国的に厳しく、日南町も例外ではない。企業立地支援補助金の見直しもしているし、チャレンジ企業支援事業も行い誘致と町内企業の応援も進めている。

③ 魅力あるまちづくりを推進していただきたい(特産品、観光地、生活支援等)

答 農産物等役場内と協力して取り組んでいる。観光については古事記編纂1300年やマンガサミット等活用したい。また食のバザールなど継続して交流人口を増やしたい。



④ 地域振興センターの前に阿毘縁の歴史・文化・産業等の案内板を設置していただきたい。

答 地元で協議していただいたうえで活性化交付金等を活用して取り組んでほしい。

参加者からの質疑・応答 (○=質問、答=回答)

○ 高齢者や一人暮らしの老人が多い。廃校舎等利用して冬季間生活できるような住宅の整備が出来ないか。

答 各地域に設置してほしいと言う要望が何年か前から出ている。ただ現実的には生山の方へ出るケースが増えている。地域でまとまるだけでは生活が出来なくなっている。町の中心地に設置することを検討したい。末端を切り捨てるのではなく日南町を終の棲みかにするために、ニーズをとらえて検討していきたい。

○ 若者がいないと施策にも取り組めない。企業誘致や地元で頑張っている人を応援してほしい。

答 次の世代を育てるような国の支援等活用して取り組みたい。婚活イベント等協力していきたい。

○ 役場職員の対応が悪い。挨拶がない。

答 挨拶については課長会でも伝えたとこだった。窓口対応など反省したい。

○ 大菅の町道に除雪の目安となるポールをボランティアで設置しているが、毎年破損などです。業者で対応してもらえないか。

答 奥出雲町で使用しているようなポールもあるので検討したい。

○ お墓山について活用を考えている。ぜひ協力してほしい。

答 PRしたものの勝ちなので、地元もぜひ頑張してほしい。船通山の宣揚祭には、鳥取・島根両知事を呼びたいとも聞いている。

○ 印賀川の調査の際、河川脇の管理道に舗装を再利用したものを利用する話があった。他の所でもやってほしい。

答 各地で同じような要望がある。県にも要望して順次やって行きたい。

この他にもいろいろな意見交換がされました。参加いただいた皆さん有難うございました。

寄贈

増原町長さんから古事記外伝 『イズモ・クロニクル』(著者多羅尾整治さん)をいただきました。この小説の中に、阿毘縁と多里の地域名が記載されているそうです。阿毘縁地域振興センターに置いてあります。貸出しますので皆さん読んでみてください。

男の料理教室開催

一月二十一日文化生涯学習部と食生活改善推進委員共催で、男女併せて二十二名の参加者で男の料理教室を開催しました。メニューは(じゃこびー井・そばがきのあべかわ・豆腐の千草焼き・りんごのおろし和え)の四品で、じゃこびー井は昨年阿毘縁の食材ピーマンを使った料理で、日本海テレビ「とっとりTRY」伝説のレシピで紹介されたものでした。

男性は、じゃこびー井と、豆腐の千草焼き担当で、女性はそばがきのあべかわとリンゴのおろし和えを作りました。男性は人数が少なかったので、女性が手伝いを申し出たのですが断られ男性だけで最後まで作っていただきました。手際よかったです。脱帽しました。とてもおいしくいただき、栄養士さんの生活習慣病の講演もあり食生活の認識を新たにしたいととても有意義な一日でした。

皆さんからの感想

* 本日は参加出来て良かった。じゃこびー井は、アイデアも良かったと思います。簡単に出来て食感も良かったです。

* 自分で切ったり、煮たりして食べることは色々の面で良いと思います。楽しく作れて良かったです。大変おいしかったです。

* 家で作りやすい献立だったので、家でも作りたいです。栄養士さんのお話が大変良かったです。ありがとうございました。

協議会活動記録

(1月)

- 16日：理事・事務局会議
- 21日：男の料理教室
- 26日：町自治協議会出席(多里)
- 29日：福祉防災対策部会
- 29日：新春むらづくり懇談会
- 31日：趣味の会(加工)キムチ作り

(2月)

- 7日：文化生涯学習部会
- 8日：趣味の会(手芸)ちぎり絵
- 8日：むらづくり役員推薦会議

これからの予定

(2月)

- 17日：理事・事務局会議
- 19日：町まちづくりフォーラム出席
- 24日：趣味の会(加工)焼き肉のタレ、キムチづくり

3月9日むらづくり定期総会です
ご意見・ご要望等ありましたらお聞かせください。